

多施設共同研究用

研究課題名：佐賀県における経皮的冠動脈インターベンション施行患者の急性冠症候群レジストリー研究 (SAGA-ACS registry)

1. 研究の対象

2014年1月1日～2019年12月31日に急性冠症候群に対し当院で心臓カテーテル治療を受けられた方

2. 研究目的・方法・期間

本研究は、急性冠症候群（ACS）を発症し心臓カテーテル治療（経皮的冠動脈インターベンション(PCI)）を受けた患者さんの症例を登録後、診療録より追跡調査を行うことで、治療実態の把握や治療成績の評価、治療成績に影響を与える因子を探索することを主な目的とします。本研究は、今後の佐賀県での急性冠症候群の診療の方向性を決める、極めて重要な研究になります。

研究期間：研究実施許可日～2029年3月31日

情報等の利用又は提供を開始する予定日 研究実施許可日

3. 研究に用いる情報の種類

【PCI 前のデータ】

患者背景(入院施設、生年月日、年齢、性別、身長、体重、カルテ番号(情報管理に使用))、診断名、入院時所見、生活歴、依存疾患、血液検査、心エコー

【PCI 所見】

PCI 施行日、PCI 施行時の所見(対象病変の状態、治療に使用した器具や医療機器、治療内容)、PCI 合併症

【退院時のデータ】

内服薬

【PCI 後イベント】

生存状況、心筋梗塞、脳卒中、出血、ステント血栓症、心不全による入院、すべての血行再建、ACSによる入院

4. 外部への情報の提供

本研究においては佐賀大学がデータセンターとなって各施設から郵送にて情報を集めます。また、佐賀大学から各施設へ郵送による情報提供も行われます。施設間で共有した情報は各施設で責任をもって管理いたします。

データセンター(佐賀大学医学部循環器内科医局)へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。提供する情報等は日常診療で取得されたものです。個人情報については、当院の研究責任者(夏秋 政浩)が保管・管理します。

【情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

佐賀大学医学部附属病院 院長 野口 満

国立病院機構嬉野医療センター 院長 力武 一久

佐賀県立病院好生館 館長 田中 聡也

5. 研究組織

主導施設および研究代表者：

佐賀大学医学部附属病院 循環器内科 夏秋 政浩

分担施設および各施設の責任者：

【データ収集担当】

国立病院機構嬉野医療センター 循環器内科 下村 光洋

佐賀県立病院好生館 循環器内科 吉田 敬規

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

佐賀大学医学部附属病院 循環器内科

〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島 5 丁目 1-1

TEL：0952-34-2364 FAX：0952-34-2089

担当者：夏秋 政浩(研究責任者)

【この研究での診療情報等の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究対象となる患者さんへの公表を目的に、本研究に係る各機関のホームページ等に掲載されています。

研究代表機関の佐賀大学医学部附属病院では、研究実施許可日から研究終了予定日までの間、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページで掲載されています。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターHP：<http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会または各機関の倫理審査委員会で審査を受け、機関の長の許可を受け実施されています。